

## Ⅱ 教員養成に対する理念

### 1. 大学としての教員養成に対する理念

本学は建学の精神である「畏神愛人」を基礎とした人間性豊かな人格の完成を目指し、文学・社会福祉についての専門性を追求し、地域や国際社会に貢献できる人材を育成するという方針のもと、そうした人材が自らの専門性を活かし、教育という形で地域社会に貢献できるようにする為に教職課程を設置している。

### 2. 認定を受けている課程を有する学科等としての教員養成に対する理念

#### ● 文学部 英語・英米文学科〔中一種免（英語）、高一種免（英語）〕

文学部 英語・英米文学科では、建学の精神である「畏神愛人」の理念を教員養成において実現するべく、英語・英米文学に関する専門的知識はもとより、幅広い知識と教養を兼ね備えた人材の育成、さらにはキリスト教精神にもとづく教育的愛情と使命感を持った教員養成を行うことを目的としている。専門的知識の習得に限って言えば、海外留学や語学研修を積極的に奨励することで、グローバル化時代にふさわしい実践的語学力を身につけた人材の育成に取り組むとともに、英米圏の言語、文学、文化を多面的な視点から学ぶことで、幅広い見識を備えた英語教員の養成に努めるものである。

#### ● 文学部 日本語・日本文学科〔中一種免（国語）、高一種免（国語）〕

文学部 日本語・日本文学科では、建学の精神である「畏神愛人」の理念を教員養成において実現するべく、日本語・日本文学に関する専門的知識はもとより、幅広い知識と教養を兼ね備えた人材の育成、さらにはキリスト教精神にもとづく教育的愛情と使命感を持った教員養成を行うことを目的としている。こうした理念にもとづき、本学科では、教員として必要最低限の専門的知識、教育技術、人間性を備えた人材を輩出するべく、日本語・日本文学に関する専門的知識の習得はもちろんのこと、高度な論理的思考力や分析力、文章表現力を身につけた国語教員の養成に努めるものである。

#### ● 社会福祉学部 社会福祉学科〔中一種免（社会）、高一種免（地理歴史・公民）、特支一種免（知・肢・病）〕

社会福祉学部では、建学の精神である「畏神愛人」を受けて、社会福祉の領域において、以下のような教員の養成を目指している。それは、次に示す学部の理念を教員養成として具現化するものである。つまり、「神との愛によって、生かされている自己を感じ、他方では他人の痛み・苦しみを我がこととし、以って神の前で平等たるべき『いと小さき者の一人』の幸福をよりよく確保できるような人間生活や社会のあり方を考え、それを支えていく実践の営み」を社会福祉の専門職養成だけでなく、教員養成として行うということである。

#### ● 文学研究科〔中専免（国語）、高専免（国語）〕

文学研究科では、日本文学およびその関連領域に関する高度な専門的知識と識見、教育技術および研究能力、人間力を身につけた国語教員の養成を行うことを目的としている。具体的には、建学の精神である「畏神愛人」の理念を教員養成において実現するべく、人間性豊かな国語教員の育成に取り組むとともに、日々、更新される最新知識を意欲的に摂取し、そこで得られた知識を積極的に教育現場に還元することのできる専門的職業人の育成に努めるものである。